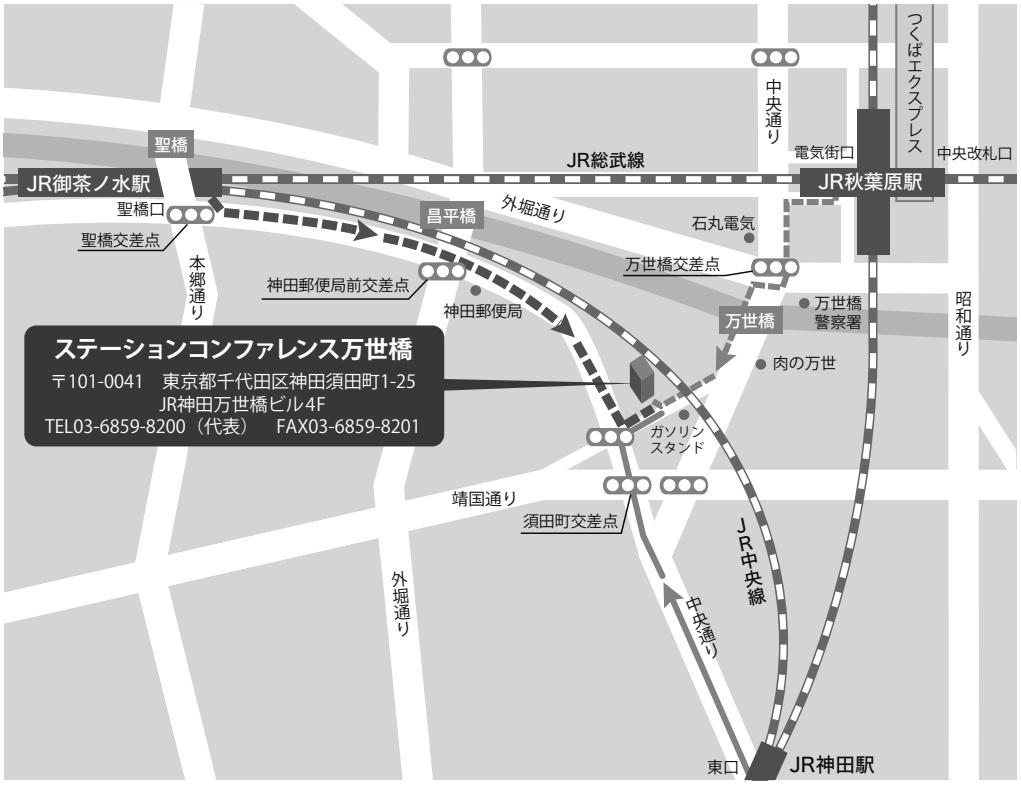
第 136 回
一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会

会　期　：　**2018 年 9 月 8 日（土）**

場　所　：　**ステーションコンファレンス万世橋**
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-25 JR 神田万世橋ビル4F
TEL：03-6859-8200（代表）FAX：03-6859-8201

会　長　：　**松 野　彰**（帝京大学医学部脳神経外科）

http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/kt136.html



◆アクセス

JR 秋葉原駅 電気街口徒歩４分
JR 御茶ノ水駅 聖橋口徒歩６分
JR 神田駅 北口徒歩６分
銀座線神田駅 ６番出口徒歩２分
丸の内線淡路町駅 A3出口徒歩３分
丸の内線御茶ノ水駅 １番出口徒歩８分
日比谷線秋葉原駅 ３番出口徒歩６分
千代田線新御茶ノ水駅 A3出口徒歩３分
都営新宿線小川町駅 A3出口徒歩３分
都営新宿線岩本町駅 A2出口徒歩６分
つくばエクスプレス秋葉原駅 A1出口徒歩５分

◆受付開始時間

８：45～

◆学会参加費：2,000円（当日会場で現金にてお支払いください）

脳神経外科学会員証カードによるクレジット登録が可能です。

◆演者の方へ

・発表時間：口演５分、討論２分

・発表形式：プロジェクター１面

・ご発表データはできるだけご自分の PC でお持ちください。USB メモリでも可能ですが、動画をご使用の場合および Macintosh をご使用の場合は、必ずご自身の PC をお持ち下さい。ご発表データは Windows の PowerPoint で再生可能な形式として、ファイル名は「演題番号　お名前」として下さい。音声は使用できません。

・プロジェクターとの接続はミニ D-SUB15 ピン端子となります。これ以外の外部モニタ出力端子の場合（Macintosh や一部の Windows）は、各自で変換アダプタをご準備下さい。

◆ランチョンセミナー　12：00～13：00

※昼食をご用意致しておりますが、数に限りがありますことをご了承ください。

※脳神経外科診療領域講習対象セッションとなります。

◆支部理事会　15：00～16：00 「404A」（4F）にて開催いたします。

役員の先生方はご出席をよろしくお願いいたします。

◆安全講習、FD 講習はございません。

一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部会ホームページ（http://square.umin.ac.jp/jnsksb/）より、プログラムと抄録集がダウンロードできます。

脳神経外科診療領域講習のご案内

現脳神経外科専門医の先生は、脳神経外科診療領域講習の単位取得が必要（５年間20単位）となります。本学会では１単位の取得が可能です。以下の講習が単位取得の対象となります。
当日は必ずICカードをご持参ください。

ランチョンセミナー１　脳動脈瘤治療のアップデート　～現状と今後～
急性期脳梗塞治療のアップデート　～現状と今後～

ランチョンセミナー２　脳血管障害のEBM 知っておくべき外科的知識とそのアップデート
脳血管障害の手術手技　～基礎と応用～

4F　フロアマップ

第136回　一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会
日　　程　　表

	A会場 （404B・C）4F	B会場 （405A・B）4F
8:45	8：45～　参加受付・ＰＣ受付	
9:25 9:30	9：25～　開会挨拶	
10:00	9：30～10：20 A1-1～A1-6　血管障害１ 座長：堀口　　崇	10：00～10：50 B1-1～B1-6　機能 座長：太組　一朗
11:00	10：20～11：10 A2-1～A2-6　血管障害２ 座長：橋本　孝朗	10：50～11：40 B2-1～B2-6　小児 座長：高橋　雅道
	11：10～11：50 A3-1～A3-5　血管障害３ 座長：吉野　義一	
12:00	12：00～13：00 LS1-1～LS1-2　ランチョンセミナー１ 座長：根本　　繁 共催：日本ストライカー株式会社	12：00～13：00 LS2-1～LS2-2　ランチョンセミナー２ 座長：原　　貴行 共催：日本特殊陶業株式会社
13:00	13：10～13：50 A4-1～A4-5　血管障害４ 座長：須磨　　健	13：10～13：50 B3-1～B3-5　腫瘍１ 座長：近藤　聡英
14:00	13：50～14：30 A5-1～A5-5　血管障害５ 座長：滝川　知司	13：50～14：40 B4-1～B4-6　腫瘍２ 座長：赤崎　安晴
15:00	14：40～15：30 A6-1～A6-6　水頭症 座長：根本　匡章	14：40～15：30 B5-1～B5-6　腫瘍３ 座長：野中　洋一
16:00	15：30～16：20 A7-1～A7-6　脊髄、外傷 座長：金　　景成	15：30～16：20 B6-1～B6-6　腫瘍４ 座長：立石　健祐
	16：20～16：25　閉会挨拶	
	16：25～16：45 第15回関東支部総会	
17:00		

A会場　404B・C（4F）

■開会挨拶

9：25〜
会長：松野　　彰（帝京大学医学部脳神経外科）

■ A1：血管障害 1

9：30〜10：20
座長：堀口　　崇（慶應義塾大学医学部脳神経外科）

A1-1　血腫量30cc 以下の被殻出血に対する手術成績
NTT 東日本関東病院脳神経外科　　熊谷　真一

A1-2　内頸動脈・遺残原始前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤に対する開頭クリッピング術の一例
埼玉石心会病院脳神経外科　　都築　伸介

A1-3　上小脳動脈遠位部解離性動脈瘤の破裂に伴うクモ膜下出血に対して
開頭動脈瘤遮断術を施行した1例
東京女子医科大学脳神経外科　　呂　　聞東

A1-4　骨髄増殖性疾患を背景に発症した頭蓋外内頚動脈瘤に対して手術治療が奏功した1例
虎の門病院脳神経外科　　平野　雄大

A1-5　High flow bypass を併用した flow alteration で治療した内頚動脈解離性動脈瘤の一例
成田赤十字病院脳神経外科　　須田　　泉

A1-6　海綿静脈洞部内頸動脈瘤残存症例に対し、radial artery graft を介したコイル塞栓術を
実施した１例
日本医科大学千葉北総病院脳神経外科　　井手口　稔

■ A2：血管障害 2

10：20〜11：10
座長：橋本　孝朗（東京医科大学脳神経外科）

A2-1　破裂椎骨動脈解離性動脈瘤に重複後下小脳動脈を伴った一例
順天堂大学医学部附属練馬病院脳神経外科　　堀越　　恒

A2-2　A1解離性動脈瘤によるくも膜下出血に対してコイル塞栓術を行った1例
日本赤十字社医療センター脳神経外科　　松永　智宏

A2-3　脳静脈洞血栓症後25年の経過で発症した硬膜動静脈瘻の1例
順天堂大学医学部脳神経外科　　北村　高之

A2-4　内頚動脈海綿静脈洞瘻に対して早期の画像検索が有用であった一例
埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科　　吉川信一朗

A2-5　再発慢性硬膜下血腫に対する中硬膜動脈塞栓術において Onyx を使用した一例
川崎市立多摩病院脳神経外科　　梶　　友紘

A2-6　脳血管内治療における橈骨動脈アプローチの有用性と適応
千葉県救急医療センター脳神経外科　　横山　大騎

■ A3：血管障害３

11：10〜11：50

座長：吉野　義一（自治医科大学付属さいたま医療センター脳神経外科）

A3-1　AIS においてワンパスでいけない症例、穿孔してしまった症例において
ガイドワイヤー等デバイスに関する考察
横須賀市立うわまち病院脳神経外科　内田　賢一

A3-2　脳底動脈閉塞症に対し遺残原始舌下動脈経由による血栓回収術を行った一例
国立国際医療研究センター病院脳神経外科　玉井　雄大

A3-3　急性期上矢状静脈洞閉塞に対し Stent retriever のみで再開通が得られた1例
東京労災病院脳神経外科　佐藤　大樹

A3-4　塞栓術後に血腫の増大をきたした破裂脳動脈瘤の一例
東京医科大学脳神経外科　菊田　朗

A3-5　Kissing aneurysms at fenestrated basilar artery に対するコイル塞栓術
東京大学医学部脳神経外科　田口　備教

■ランチョンセミナー１

12：00〜13：00

座長：根本　繁（東京医科歯科大学脳神経外科）

LS1-1　脳動脈瘤治療のアップデート　〜現状と今後〜
東京女子医科大学脳神経外科　石川　達也

LS1-2　急性期脳梗塞治療のアップデート　〜現状と今後〜
埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科　庄島　正明

共催：日本ストライカー株式会社

■ A4：血管障害４

13：10〜13：50

座長：須磨　健（日本大学病院脳神経外科）

A4-1　子宮腺筋症に合併した脳静脈洞血栓症の1例
帝京大学ちば総合医療センター脳神経外科　崔　悠意

A4-2　血管撮影装置リアルタイムオートピクセルシフトの開発
Flex-APS（Flexible Active Pixel Shift）
日本医科大学脳神経外科　佐藤　俊

A4-3　来院当初脳梗塞と診断し rt-PA を投与してしまった脊髄硬膜外血腫の一例
東京女子医科大学東医療センター脳神経外科　海老瀬広規

A4-4　両側外転神経麻痺を来した破裂遠位前大脳動脈瘤の一例
東京都立広尾病院脳神経外科　三島有美子

A4-5　水頭症にて意識障害が出現し、診断に至った Dolichoectasia の一例
済生会川口総合病院脳神経外科　阿部　瑛二

■ A5：血管障害５

13：50〜14：30

座長：滝川　知司（獨協医科大学埼玉医療センター）

A5-1　脳梗塞と円蓋部くも膜下出血を合併した頸部内頸動脈高度狭窄症の1例
帝京大学医学部附属溝口病院脳神経外科　髙屋　善徳

A5-2　放射線治療後の頸動脈狭窄症に対し、体外循環シャントにて頸動脈内膜剥離術を施行した一例
東京医科大学八王子医療センター脳神経外科　須長　正貴

A5-3　美顔器の使用が関与した急性内頚動脈解離に対し緊急内頚動脈ステント留置術を施行した1例
東京慈恵会医科大学脳神経外科　中山　陽介

A5-4　両側内頚動脈狭窄に対し無症候性側から CAS を施行し治療後にプラークプロトリュージョンを認めた1例
帝京大学医学部脳神経外科　中里　一郎

A5-5　頚動脈ステント留置術後に plaque protrusion を呈し再治療を施行した2症例
獨協医科大学埼玉医療センター　河村　洋介

■ A6：水頭症

14：40〜15：30

座長：根本　匡章（東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座（佐倉））

A6-1　第三脳室底開窓術後に再閉塞を来した Fourth Ventricle Outlet Obstruction の一例
群馬大学医学部脳神経外科　柿沼　千夏

A6-2　両側 VP シャント術が有効であった特発性中脳水道狭窄の1例
東邦大学医療センター佐倉病院　栄山　雄紀

A6-3　腹腔カテーテル先端周囲の軟部組織増生によりシャント不全をきたし腹腔鏡下にシャント再建を行った先天性水頭症の一例
土浦協同病院脳神経外科　平林　拓海

A6-4　脳室腹腔短絡術後遅発性に腹側チューブが結腸内に迷入し腸管皮膚瘻を呈した一例
新久喜総合病院脳神経外科　田邉　宜昭

A6-5　神経内視鏡手術を施行した晩発性中脳水道膜性閉塞の1例
筑波記念病院脳神経外科　小沼　邦之

A6-6　後頭蓋窩開頭術後に低髄圧性水頭症を認めた一例
横浜医療センター脳神経外科　鈴木　智也

■ A7：脊髄、外傷

15：30〜16：20

座長：金　景成（日本医科大学千葉北総病院脳神経センター）

A7-1　正常圧水頭症による歩行困難で発症した終糸粘液乳頭状上衣腫の一例
総合病院国保旭中央病院脳神経外科　喜古　一成

A7-2　馬尾 Perimedullary AVF の１例
済生会宇都宮病院脳神経外科　中屋　雅人

A7-3　外傷性動脈瘤破裂にて大脳半球間裂急性硬膜下血腫を呈し下肢麻痺を認めた一例
杏林大学医学部脳神経外科　山田　健

A7-4　水頭症で発症し、診断が遅れた中枢神経系原発悪性黒色腫の一例
日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科　廣中　浩平

A7-5　内視鏡下蛍光血管造影が有用であった頭蓋頚椎移行部傍髄質動静脈瘻の一例
山梨大学医学部脳神経外科　堀内　諒

A7-6　症状が急激に進行した脊髄硬膜動静脈瘻の一例
東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科　鈴木　遼

■閉会挨拶

16：20〜16：25

会長：松野　彰（帝京大学医学部脳神経外科）

■第15回関東支部総会

16：25〜16：45

B会場　405A・B（4F）

■ B1：機能

10：00〜10：50
座長：太組　一朗（聖マリアンナ医科大学脳神経外科）

B1-1　脳底動脈が圧迫責任血管であった三叉神経痛の1例
厚木市立病院脳神経外科　釘崎　愛理

B1-2　Duplicated SCA が責任血管であった三叉神経痛の1例
防衛医科大学校脳神経外科　土井　一真

B1-3　三叉神経痛で発症したくも膜嚢胞の１例
東海大学医学部脳神経外科　榊原夢太郎

B1-4　椎骨動脈瘤および前下小脳動脈による片側顔面痙攣の1例
防衛医科大学校脳神経外科　美山　真崇

B1-5　幼児期の脳損傷に合併した難治性てんかんに対して半球離断術を施行した1例
筑波大学医学医療系脳神経外科　渡辺　憲幸

B1-6　右頭頂葉後頭葉脳挫傷後の薬剤抵抗性てんかんに対して後方離断術を行った一例
自治医科大学脳神経外科　手塚　正幸

■ B2：小児

10：50〜11：40
座長：高橋　雅道（国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科）

B2-1　巨大石灰化上皮腫の一例
茨城県立こども病院脳神経外科　岩元　博史

B2-2　頭蓋内出血で発症した小児 Pleomorphic xanthoastrocytoma の1例
日本大学医学部脳神経外科　高峰　裕介

B2-3　出血で発症した Ewing 肉腫脳転移の一例
東京北医療センター脳神経外科　佐藤　陽人

B2-4　２歳時に診断された非定型脈絡叢乳頭腫の一例
日本大学医学部脳神経外科　梶原　　遼

B2-5　後頭部皮膚洞を伴い脳膿瘍を合併した類皮腫の一例
順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経外科　阪本浩一朗

B2-6　診断に苦慮した新生児脳腫瘍の一例
埼玉県立小児医療センター脳神経外科　大滝　　遼

■ランチョンセミナー２

12：00〜13：00
座長：原　　貴行（虎の門病院脳神経外科）

LS2-1　脳血管障害の EBM　知っておくべき外科的知識とそのアップデート
東京医科歯科大学脳神経外科　菅原　貴志

LS2-2　脳血管障害の手術手技　～基礎と応用～
NTT 東日本関東病院脳神経外科　井上　智弘

共催：日本特殊陶業株式会社

■ B3：腫瘍 1

13：10～13：50
座長：近藤　聡英（順天堂大学医学部脳神経外科）

B3-1　Oligodendroglioma の小児例
獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科　松本　佳之

B3-2　乳頭状グリア神経細胞腫瘍の一例
東京都立墨東病院脳神経外科　大井田知彌

B3-3　悪性神経膠腫の手術・放射線治療12年後に発生した血管腫の１例
JR 東京総合病院脳神経外科　池田　律子

B3-4　ベバシズマブが有効だった giant cell glioblastoma の一例
東京ベイ・浦安市川医療センター脳神経外科　木野　智幸

B3-5　頭蓋外転移を来した anaplastic oligodendroglioma の1例
横浜医療センター脳神経外科　関口　徳朗

■ B4：腫瘍 2

13：50～14：40
座長：赤崎　安晴（東京慈恵会医科大学脳神経外科）

B4-1　ゴナドトロピン放出ホルモンアゴニストによる下垂体卒中を呈した一例
前橋赤十字病院脳神経外科　向田　直人

B4-2　術前放射線検査によって造影病変消失を来した頭蓋内胚細胞性腫瘍の一例
横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学　矢澤　　理

B4-3　Holmes 振戦をきたした第三脳室内成熟奇形種の一例
東邦大学医療センター大森病院脳神経外科　三海　正隆

B4-4　高齢者には稀と考えられる松果体部腫瘍と小脳腫瘍の2例
埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科　遠藤　昌亨

B4-5　馬尾転移で発症した中間型松果体実質腫瘍（PPTID）に対する集学的治療
東京慈恵会医科大学附属柏病院脳神経外科　橋本　啓太

B4-6　右前頭葉・頭頂葉・側頭葉にまたがる巨大腫瘍に対する治療
三井記念病院脳神経外科　中口　　博

■ B5：腫瘍 3

14：40～15：30
座長：野中　洋一（東海大学医学部脳神経外科）

B5-1　後頭蓋窩髄膜腫の摘出から1年の経過で悪性転化しテント上下に進展した
transitional meningioma の一例
横須賀共済病院脳神経外科　野田　尚志

B5-2　急速な意識障害で再発が判明した後頭蓋窩髄膜腫の1例
聖マリアンナ医科大学脳神経外科　　久代裕一郎

B5-3　小脳虫部近傍に後天的に発生した intracranial neurenteric cyst の一例
慶應義塾大学医学部脳神経外科　　安彦　友博

B5-4　術前塞栓術が有用であった充実性小脳血管芽腫の一例
獨協医科大学脳神経外科　　矢島　寛久

B5-5　くも膜下出血で発症した小脳橋角部海綿状血管腫
千葉大学医学部脳神経外科　　和泉　允基

B5-6　発達した High Jugular Bulb を呈する聴神経腫瘍に対して、
Anterior transpetrosal approach を用いることにより全摘し得た一手術症例
東京女子医科大学附属八千代医療センター脳神経外科　　荒井　孝至

■ B6：腫瘍 4

15：30〜16：20

座長：立石　健祐（横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学）

B6-1　手術と術後の観察にて定位放射線治療を実施した hemangiopericytoma2例
森山記念病院脳神経外科　　佐々木裕亮

B6-2　開頭併用経鼻内視鏡手術にて摘出した巨大若年性鼻咽腔血管線維腫の一例
東京医科歯科大学脳神経外科　　平沢　光明

B6-3　術前診断に苦慮した高齢発症の tumefactive multiple sclerosis の1例
横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科　　藤井　啓太

B6-4　脳梁形成不全・脂肪腫に Calcifying pseudoneoplasms of the neuroaxis（CAPNON）を
合併した一例
北里大学医学部脳神経外科　　檀　　充

B6-5　術前診断が困難であった成人発症の左小脳橋角部脈絡叢乳頭腫の1例
聖路加国際病院脳神経外科　　望月　達城

B6-6　類表皮嚢胞の悪性転化と診断した小脳橋角部扁平上皮癌の一例
東京警察病院脳神経外科　　永田　圭亮

MEMO

協賛企業一覧

本会の趣旨にご賛同いただき、ご支援、ご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。

アステラス製薬株式会社
旭化成メディカル株式会社
Integra Japan 株式会社
エーザイ株式会社
エス・アンド・ブレイン株式会社
MSD 株式会社
オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社
株式会社サンワケミカ
株式会社ベアーメディック
株式会社三輪書店
株式会社メディカルユーアンドエイ
グラクソ・スミスクライン株式会社
クロステック株式会社
グンゼ株式会社
サンエー精工株式会社
CSL ベーリング株式会社
シーマン株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
大日本住友製薬株式会社
帝人ファーマ株式会社
日本ストライカー株式会社
日本特殊陶業株式会社
ノバルティス　ファーマ株式会社
ノボ ノルディスク　ファーマ株式会社
ファイザー株式会社
村中医療器株式会社

（五十音順）

2018年８月現在